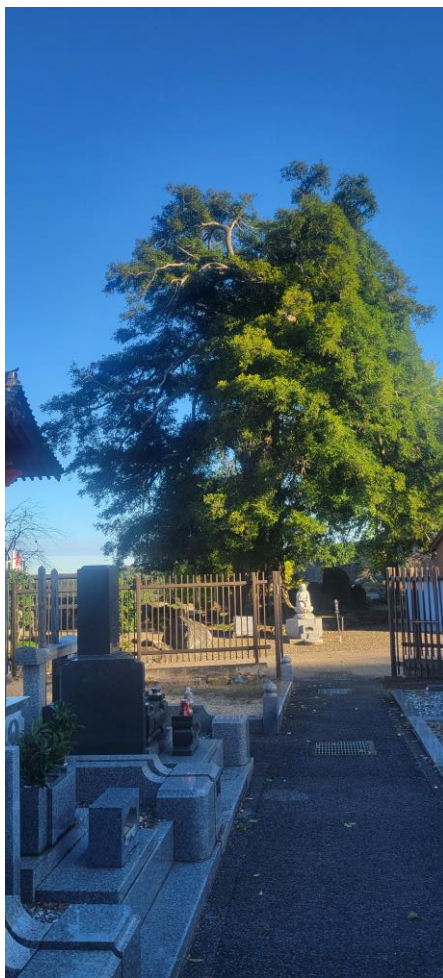


千年供養

～悠久の時の流れ～

樹木葬～個別永代供養





プレート墓地各種(現地説明)

櫻樹木葬:70万円

期間限定永代墓:35万円~

かやの木樹体永代供養:20万円

永代墓地:30万円

圓明院の由来

開山は不詳ですが、鎌倉時代初期に創建されたと伝えられています。

時戦国時代に一時は無住となりましたが、江戸時代入り慶安年間(1648年~1652年)に復興されたとされています。

境内には、樹齢千年ともいわれる幹回り5.4メートルの「君津市指定保存樹木」第3号の榎(かや)の大樹があり、新上総国三十三観音第9番札所、関東八十八ヶ所第54番札所、上総七福神 福祿寿札所などに指定されています。



ごあいさつ



圓明院では、少子高齢化による社会の変化を目の当たりにする中で、どうか地域の高齢者の方やそのご家族の方々のために役立ちたいという思いから、20年程前から「沙羅観音納骨堂」の建立による永代供養環境の整備を手がけてまいりました。

そして様々な状況の高齢者の方々と接していく中で、多くの方々が生前から持っている大きな不安があることを知りました。臨終後の葬送に関わるあらゆる行事を「家族に負担や心労をかけたくない」、「誰がどのように責任持ってやってくれるのか」という不安です。この不安を取りのぞく事が今最も大切なことであると思うのです。

また、誰でもいただく不安にお金のことがあります。圓明院の永代供養は費用面の不安を取り除くために多くの形の永代供養を提案しております。

また様々な理由によりあまりお金をかけられない方な

どのご要望にお応えすべく費用がほとんどかからない永代供養の墓所を整えております。

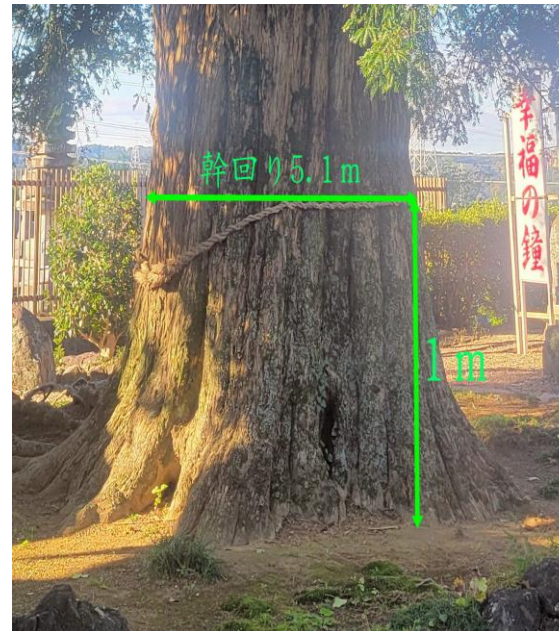
また、合同会社メモリアル企画と提携し、葬儀式場さくらホールを併設し利用者皆様のご要望にお応えしております。樹齢1000年のかやの大樹・夕日の映える丘に輝く沙羅観音像の聖地に一度訪れてみてはいかがでしょうか。圓明院は今後も一人でも多くの方々に、安心して楽しい人生を過ごしていただくために最善を尽くして参る所存です。

概要

本骨はプレート墓地に埋葬されますが、少しだけステンレス容器(石材容器)に納めておよそ樹齢千年のかやの樹体内に永代供養いたします。かやの木周囲には、樹体内供養された方の氏名を石版に刻み永年供養されます



田園を見渡す悠久の大地
寺の台遺跡(現圓明院境内)
8,000年前(早期縄文時代)



この新しい形の樹木葬は、現在日本国内では例を見ないタイプのもので、樹齢およそ千年の樹木の体内に悠久の眠りをという願いをこめて考案いたしました。

分骨容器検討中



42mm ①墓地永代料 30万円

プレート墓地は整理されることなく、永年埋葬されお骨は大地に帰ります
4人ほど利用可能ですが、1名様追加ごとに5万円供養料が追加になります。

②樹体内永代料 20万円

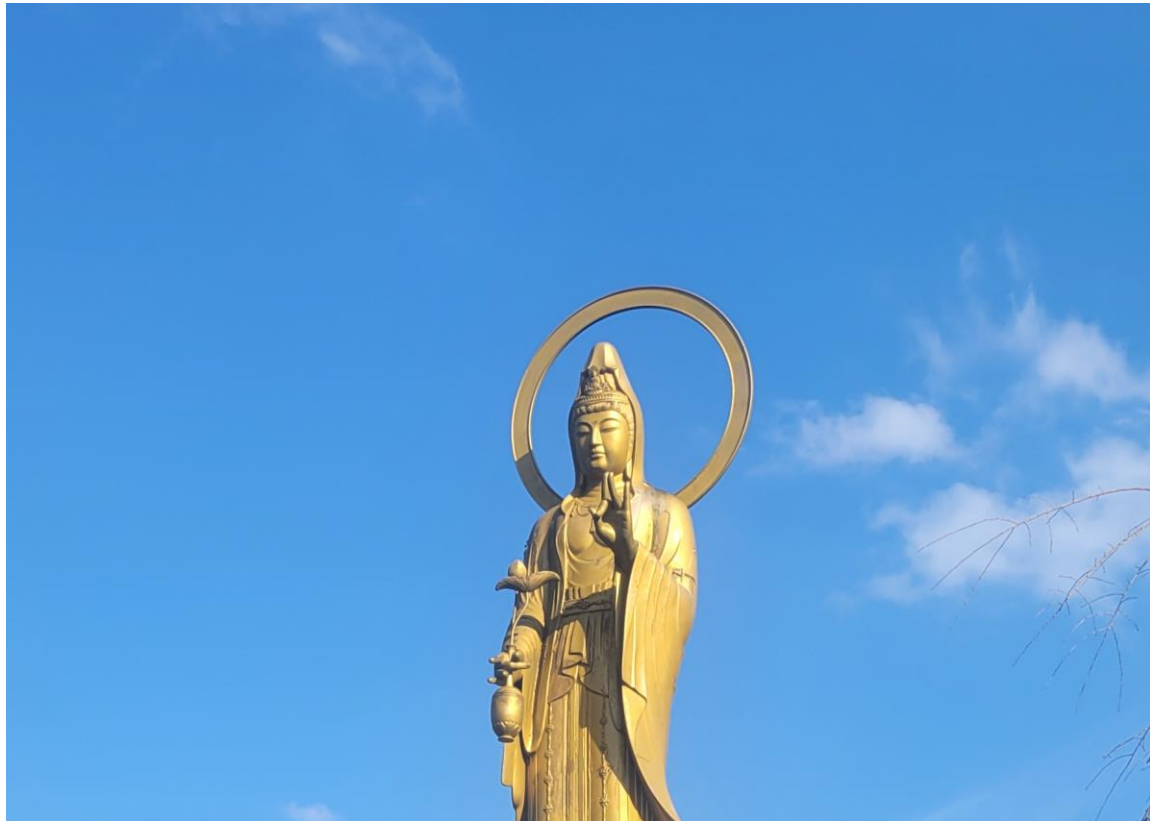
少量のお骨を特製容器に納めて樹体内に永代供養いたします。永代供養された方の氏名をかやの木の周囲の石版に刻印します。

別途の費用は発生しません。

特典
千年供養祭
春・秋彼岸開催

費用内容

永代供養料:年2回の合同供養祭布施
永代使用料:墓地の永代使用権利
墓地管理費:墓地永年の管理・維持費



個別合葬墓地

永代供養料 5万円

観音堂内収骨風景

観音堂側面の永代供養者銘板

永代供養料 7万円～